

タウンミーティング 聴きたい、話したい まちのこと

日 時 平成28年6月25日（土）午前10時～11時30分

場 所 武蔵野集会所（武蔵野町内会）

参加者 30人



主な意見等

参加者 勤労福祉センターなどホールのリフォームや新設などの計画はありますか。

市長 勤労福祉センターと大井中央公民館の2カ所にあるホールを一つにするという議論もありますが、維持費等の問題が解消される一方で距離の問題なども出てくると思います。

ホールの改築等は知名度上昇や文化振興という意味ではもちろん重要ではありますが、限られた財布の中身でやりくりするわけですので、優先順位を考えながら取り組んでいきたいと思っています。

参加者 昨今は働いているお母さんが多く、子どもの食生活が心配です。他市では小学生の血液検査を行っており、必要と判断される家庭には食事指導等が入ることで効果をあげているようです。

年をとってからは手遅れということもあり得ますし、若いうちに気を遣うことで、将来の健康や医療費削減にもつながると思います。費用もかかるでしょうし学校回り持ちでも良いので、早期対策を図って見たらどうでしょうか。

市長 貴重なご意見ありがとうございます。確かにそうした自治体もあるようで、血液検査では具体的な数値が出てくるため、身体検査等

に比べても効果をあげているようです。

おっしゃるとおり、将来への健康を考えると、子どもの頃からの身体づくりは重要です。費用等の問題もありますが、教育委員会の方にも意見をあげていきたいと思えます。

参加者 福岡高校の跡地をどうするのか、決まっていたら教えてください。

市長 年度内に県から土地を取得する方向で動いています。校庭、体育館や武道場などの運動施設は活用しますが、校舎については解体する方向で進めています。

参加者 上福岡図書館をよく利用しますが、指定管理になったことで良くなったなと思えます。

市長 上福岡図書館については指定管理者制度を活用することで休館日が減って開館時間も延長することができました。これによって、職員の配置などもあり、まだ指定管理者制度を導入していない大井図書館の方でも開館時間延長などができ、良い方向に進んでいます。

市民の皆さんの意見も聞きながら、将来的には全面的に民間の力を使っていきたいとも思っています。

参加者 ふじみ野市は安全なまちだと思えていましたが、最近盗難被害に遭ってしまいました。近所にも怪しい人がウロウロしているのではないかと疑心暗鬼になってしまいます。

市長 残念ながら市内全域では、様々な犯罪が起こってしまっています。ただ、自治組織の皆さんによる防犯パトロールや、青パトの巡回などを行っているので、抑止力にはなっていると思えます。また、地域の目というのが非常に大切で、皆さんがまちを歩いているだけでも効果はあるのではないかと思っています。今後、防犯パトロールカーの台数増加や警察への要請も考えていきたいと思っています。皆さんにもお気をつけいただきたいと思えます。

参加者 昨今、子どもの声が騒音扱いされる風潮がありますが、こうした風潮に対して市としてはどうお考えでしょうか。

市長 私は、子どもの声は騒音ではないと確信をもって言っています。保育所も住宅街ではないとつukれないなど様々な事情もあります。残念ですが、学校の近くに越してきて騒音だとおっしゃる方や、保育園の建設に反対を唱える方も一部ですがいらっしゃいます。また、こうした問題を周囲が騒ぎすぎることもあり、先生たちの負担が増大してしまっているようです。これでは本来の仕事にも差支えがあるのではないかと思えます。

参加者 夏休みになると、学校の付近は静かになってしまって、かえってさみしくなるくらいなのですが。

市長 昔は通学する子どもの列がとぎれないくらい子どもが沢山いましたが、最近は公園などもガラっとしてしまって、街の活気がなくなってしまう気すらします。子どもの声はまちの活気の顕れだと思います。あったかいまちとして、そうした風潮を打ち消していければと考えています。

参加者 市内では、細い道でも車が通るので、自転車で動くには危険を感じます。自転車にとってもっと通行しやすいまちづくりができないかなと思うのですが。

市長 このまちは歴史を振り返ってみても、まちづくりよりも人口増加が先行したまちでして、住宅街などは特に道幅が狭くなっています。一部の道路を一方通行にしてほしいという声もありますが、そうすることで、かえって車が集まったり、スピードが上がってしまったりと弊害が起こる場合もあるため、ゾーン30など車側に規制をかけて、なんとか安全を確保しているのが現状でもあります。皆さんの安全のために、試行錯誤しながら今後もやっていきたいと思っています。

参加者 亀久保交差点の右折帯がなかなか拡張されずに渋滞が起こっていますが、進捗はどうなっていますか。

市長 工事には車道に面するところにお住まいの方の協力が不可欠であり、交渉をし続けているところです。上手くすれば再来年には工事に着手できるのではないかと見通しています。既にお住まいの方に動いてもらうというかたちになるので、なかなか難しいのも現状です。ただ、県の予算などの関係で、この機会を逃すと当分着手できなくなってしまうということで、お願いを重ね、やっと大詰めのところまでくることができました。

参加者 大井図書館脇のヤマハの跡地は今後、何ができるのですか。

市長 一部が住宅建設で、図書館側はケーズ電気が進出する予定になっています。

参加者 イオンタウンはいつできますか。

市長 来年の秋オープン予定です。

参加者 都市計画道路の線引きがずっとそのままになっているところがありますがどうなっているのでしょうか。

市長 市内各所に線引きがあり、県の方でも数年前から見直しのガイドラインを作っています。ただ、実現が難しくとも、建築制限や財産上の課題などもあって既にかかっている線を消すのは難しく、引かれたままになっているのも実状です。

参加者 駅周辺の整備予定はどうなっているのでしょうか。

市長 駅はまちの玄関口ですから、駅前の整備は重要なことだと思って

います。しかし、駅前には店舗がぎっしり建ってしまっていて、開発が難しいのも現状です。

現在は、上福岡駅構内に自転車でも通れるような自由通路を作る構想があります。それに併せて、川越駅のように自由通路に面した上空に店舗を作るなど、東武鉄道にも様々な意見をあげていっているところです。鉄道会社はもちろん、近隣商店ともよく話し合いながら、協力して駅前開発を行っていければと思います。

参加者 小学校の英語教育はどうなっていますか。

市長 学校完全5日制というものになってから、詰め込みに近い形になってしまって子どもたちも大変なようです。英語教育としては、AETという外国人教師による英会話授業を行っています。英語教育に限らず、もう少し子どもたちの時間を確保できるように文科省の考え方も変わってほしいと思っています。

私も市長として教育委員会と話ができる機会も増えたので、こういった話もあげていきたいと思っています。